

R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会長: 加納洋二郎 幹事: 納所 佳民
事務所: 佐世保市島瀬町10-12 十八親和銀行 佐世保本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場: レオプラザホテル佐世保 (毎週水曜日) TEL 0956-22-4141
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail: src@circus.ocn.ne.jp

令和 2 年 11 月 25 日 第 3,408 回例会 NO 16

《本日》会員数 78 名 (出席免除会員 27 名)・出席 51 名・欠席 27 名・ビジター 0 名・出席率 65.38%

《11月11日》会員数 79 名 (出席免除会員 25 名)・出席 61 名・欠席 18 名・ビジター 0 名・メークアップ 2 名

会長挨拶

会長 加納洋二郎

皆さんこんにちは。

本日の来訪者の紹介です。

本日の卓話をお願いしている米山奨学生 長崎県立大学のレーチュン ハイさんです。また米山奨学生カウンセラーの佐世保北ロータリークラブの松田信哉さんです。本日はよろしくお祈りします。



報告事項です。

昨日、長崎国際大学RACの地区代表公式訪問例会が開催され、佐世保クラブより福田パストガバナーをはじめ多くの皆さんに出席していただきました。ありがとうございました。後ほど委員会より報告をお願い致します。

さて、またコロナ感染症が都市部を中心に再燃しております。経済の活性化の下支えとしてGO TOトラベル・イートのキャンペーンが行われる中、感染者が増加し政府と各地行政・民間との方針や主張に食い違いが出てきているようです。何といたっても前例のない対策を取らざるを得ないため、試行錯誤の部分もあり頭の痛い社会問題です。向寒の折、皆さん独自でいっそうの健康管理をお願いします。

12月19日開催の忘年家族会の案内を発送致しました。

万全のコロナ感染防止対策をもってお迎えいたしますので、是非ご家族の皆さんとともにご参加ください。

さて本日は少々時間もあるようなので話題を変えて、今旬のみかんの話をしたしたいと思います。蜜柑と言っても、私が語れるのは みかん缶詰の原料になる温州ミカンしかないのですが…温州ミカンの国内の発祥の地は鹿児島県と言われています。約400年位前に中国よりわたってきたようです。中国の浙江省の温州を通じて持ち込まれたため温州ミカンと言われるようです。

この温州ミカンを缶詰にしたのは日本です。その後韓国、スペイン、中国と、加工技術が広がり、同時に日本の温州ミカンが、缶詰の原料用みかんとして、日本より持ち出されています。スペインでは日本での発祥が鹿

児島であったことから、薩摩オレンジと呼ばれています。

加工用みかんと、かねしめ青果の木村さんが販売したものは、全く真逆のものです。今流の甘くて酸味も少なく外皮も内皮も薄いみかんは加工に適しません。美味しいみかんづくりの技術向上とともにこの傾向は年々強くなるため、むしろ今中国やスペインで使用している日本古来の苗木を輸入したいくらいです。なんとも奇妙な歴史です。

RC会長職が解けたら加工用みかん農園の実現にむけて動いてみたいと思ったりしています。みかんには、ペクタークリプトキサンチンという抗酸化機能を持ち合わせた成分が多く含まれております。シーズン中はかねしめ青果の生のみかんを、シーズンオフは缶詰のみかんを食べて健康な生活を送って頂ければと思います。ロータリーとは全く関係ない温州ミカンのうんちくでした。

例会記録

○ロータリーソング「我等の生業」

○ゲスト

米山奨学生 レーチュン ハイ さん
佐世保北RC 松田 信哉 さん

幹事報告

幹事 納所 佳民

1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

事務局長 柚木 裕子 さん

ハイライトよねやま248号 2020年11月13日発行が届きました。

2. 国際ロータリー審議会業務部

スーパーバイザー サラ・クリステンセン さん
(Sarah Christensen)

2020-2023年の審議会手続きに関するご案内

2020年のすべての決議案と制定案の得票数は、My ROTARY からご覧いただけます。

委員会報告

■親睦活動委員会

委員長 大神 吉史

皆様、こんにちは。早速ですが「忘年家族会」のご案内をさせていただきます。会場はホテルオークラJRハウステンボス様にて、新型コロナウイルスの影響もありますが、加納会長の強い開催の要望にて「安全な環境」を、オークラ社長のご協力を得て、ご家族と共に楽しい時間を創りたいと思います。是非とも多くのご参加をいただきますよう、お願い申し上げます。



日時／令和2年12月19日(土) 18:30開会

なお、バスご利用の会員並びにご家族の方は、ご案内①～⑤までのバス停に記述時刻の5分～10分前に集合をお願いいたします。

■ローターアクト委員会

委員長 中村 徳裕

2020年11月24日(火) 18時30分より、ホテルオークラJRハウステンボスを会場に、長崎国際大学ローターアクトクラブ 地区会長公式訪問例会を開催しました。



御来訪者に第2740地区RAC委員会委員長高松茂信さん、第2740地区RAC会長板山航太さん(鹿島RAC)をお迎えし、神山会長、両羽幹事以下長崎国際大学RACメンバー6名、指導教員の劉先生、そして、佐世保RCからは、福田金治パストガバナー、加納洋二郎会長、福田金吾副幹事、廣瀬章博大委員長、安部雅隆副委員長、委員森勝之さん、松本祐明さん、そして委員長中村徳裕が出席いたしました。



地区ローターアクト
委員会委員長
高松 茂信 さん

高松茂信さんからは、「2740地区のRACの現状について」講演をいただき、親睦が非常に大切。お互いを認め合い高め合うことが親睦。これを高めあっていくことで、双方に良い結果が導きだされるはずだというメッセージをいただきました。



ローターアクト
地区代表
板山 航太 さん

板山航太地区代表からは、「RACの楽しみ方」について講演をいただきました。地区テーマ「不撓不屈」(ふとうふくつ)を掲げてスタートし、オリンピックで盛り上がる年のはずが、自粛で盛り下がる年になってしまい、RACの活動も中止や延期が続いたが、なんとか乗り越える、いかなる失敗にも決してくじけないというメッセージをいただきました。具体的な目標として

1：地区内アクターの増員 10%

2：RACの認知度を広める。SNSでの広報活動など

3：地区行事へ3回以上参加したアクターを年次大会の際に表彰する
を掲げて頑張っておられます。

3人目の卓話者として、長崎国際大学RAC幹事の両羽元貴さんが登壇し、「幸せとは？」という、人生の本質を考えるテーマで講演されました。両羽さんは、人生の最終目標は幸せになることだと定め、幸せを感じるための法則として、良質な人間関係と、自己肯定感が大切と考えているそうです。

しかし、日本には、人を成長の階段から引きずり下ろすような言動をする人が多いと感じているそうです。なぜそんな人が多いのでしょうか？日本人は、何に対してもハードルを高く設定して、視野が狭く、他人を非難しすぎだと感じているそうです。それは、日本の地理的問題・同一性社会(異質な存在を排除する社会)という特性があるのかもしれない。

だからこそ「自分を成長させる努力をする」という動機を大切に守り育てる必要があり、RACは、奉仕活動を通じて、メンバー間での親睦を深め、リーダーとなるためのスキルを養い、これらを達成しながら楽しむことができる素晴らしい組織であると締めくくられました。

最後に、福田金治パストガバナーから、講評として、ローターアクト、ロータリーでの経験が、人生に大きなプラスになったということ、確信をもって伝えていただきました。ローターアクトのみなさんの心に響く素晴らしい講評で公式訪問例会の幕を閉じることができました。

慶 祝

親睦活動委員会 山口 健二

○結婚記念月のお祝い

- 橘高 克和・さなえ さん ご夫妻 (6日)
- 円田 浩司・桂子 さん ご夫妻 (7日)
- 増本 一也・光子 さん ご夫妻 (7日)
- 長富 正博・桂子 さん ご夫妻 (7日)
- 松尾 貴・真理 さん ご夫妻 (11日)
- 松尾 文隆・由美 さん ご夫妻 (23日)
- 福田 金吾・芙美恵 さん ご夫妻 (23日)



歌の時間

ソングリーダー 黒木 政純

「手に手つないで」

作詞・作曲 矢野一郎



ニコニコボックス

親睦活動委員会 出端 隆治

佐世保北RC 松田 信哉さん

佐世保RCの皆様、常日頃より大変お世話になっております。本日は、ベトナムから日本に留学しているレーチュン ハイ君の出前卓話に随行してきました。最後までご清聴の程よろしく申し上げます。



加納洋二郎 会長、納所 佳民 幹事、福田 金吾 副幹事
筒井 和彦さん、草津 栄良さん、増本 一也さん
田中丸善保さん

米山奨学生レーチュン ハイさんの卓話を楽しみにしています。

古賀 巖さん

先週11月19日(休)の18時は、恒例となりました、きらきらフェスティバルの点灯式でした。第25回目となる今回は、記念開催となる予定でしたが、新型コロナの影響で少し違った形での開催となっています。点灯式当日は、雷雨が激しく、ずぶ濡れになりながら点灯を心配していましたが、例年になく無事点灯することができました。1カ月半にわたり美術館壁面の絵を描いて準備してきましたが、今年のポイントは、巨大なハートとソーシャルディスタンス。公園内には本物の「もみの木」のイルミネーションもあるので、コロナ禍の中で少しでも佐世保市民の方々に、楽しんで元気を感じていただければ幸いです。

橋高 克和さん、増本 一也さん、福田 金吾さん
松尾 文隆さん

結婚記念月のお祝いをいただき、ありがとうございます。

長島 正さん

この度、令和2年秋の褒章で、凶らずも藍綬褒章を受章することができました。これもひとえに皆様方のご指導ご支援の賜と感謝申しあげ、ニコニコいたします。

加納洋二郎 会長、納所 佳民 幹事、福田 金吾 副幹事
米倉洋一郎さん、古賀 巖さん、廣瀬 章博さん
中島 顕さん、岸川 善紀さん、福田 金治さん
内海 暢邦さん、草津 栄良さん、松本 祐明さん
西田 勝彦さん、増本 一也さん、筒井 和彦さん
松尾 貴さん、水元 誠太さん、田村 康弘さん
井上 齊爾さん、坂本 敏さん、大久保利博さん
吉田 英樹さん、坂元 崇さん、木村 公康さん
坂根 毅さん、山下 尚登さん、中村 徳裕さん
黒木 政純さん、安部 雅隆さん、田中丸善保さん
長野 哲也さん、松尾 文隆さん、松尾 慶一さん
大神 吉史さん、円田 昭さん、大神 邦明さん
陣内 純英さん、出端 隆治さん、浦 義浩さん
岡 英樹さん、安福 竜介さん、中川 知之さん
池田 真秀さん、玉野 哲雄さん

パスト会長 長島 正さんの藍綬褒章の受章をお祝いし、ニコニコいたします。

ニコニコボックス	本日合計	69,000円
	累計	504,000円

卓話

「自己を語るとともに外国人から見る日本の良さについて」

米山奨学生 レーチュン ハイさん

皆さん、こんにちは。ベトナムから来たレーと申します。本日は、「自己を語ると共に外国人から見る日本の良さについて」をテーマに話したいと思います。

なぜ、このテーマにしたかと言いますと、私は長い間日本で住んでみて、日本のことが好きになったからです。日本に関することを調べれば調べるほど、日本の良さは山ほど出てきます。

近年、日本は少子高齢化社会となり、外国人の受け入れを拡大するという政府の対策が導入されています。そのため、現在、約283万人の在日外国人が日本で生活を



しています。なぜこんなにたくさんの外国人がふるさとを離れて、親戚や友人が誰もいない、言葉も通じない国に行くのでしょうか。日本人の皆さんは疑問を持ちませんか。さて、もし自分が明日から長期間、外国に行き暮らすということを考えてみると、どんな気持ちになりますか。外国に行くなんて。楽しそうという気持ちで行く人もいるかもしれませんが、多くの人は多分緊張したり、色々心配したりするのではないのでしょうか。外国に行き暮らすことを決めるのは決して簡単なことではないと思います。

私は幼いころから、自分が知らないまま日本人から恩恵を頂いたことがありました。実は私の生まれた村の前で日本人により建てられた小学校があります。この小学校が出来たのは日本人の女子大学生の淳子さんのおかげでした。当時、明治大学院大学国際学部3年であった淳子さんは、ゼミで東南アジアの経済発展について研究をしていました。ベトナムを訪れた彼女は現地の人々の優しさを感じると共に、途上国という国の貧しさに直面し、「ベトナムの貧しい子供たちのために何か役に立ちたい」という強い思いを胸に帰国しました。

しかし、その数か月後に不慮の交通事故に遭いこの世を去ることとなってしまいました。彼女の遺志が末永くベトナムの地に残るように、ベトナムの子供たちの笑顔のために、ご両親は淳子さんの積立金や集まった香典を提供し、ゼミの仲間たちは学校内で募金活動を行いました。これによって 1995年9月にベトナムに「JUNKO School」が出来ました。

その話を聞いた私は、日本人は自分が知らない人でも様々なことをしてあげる心を持つことに感激しました。

私にとって日本は素晴らしい国です。なぜかと言いますと、日本は戦争に負けて多くの犠牲を払いましたが、戦後、高度経済成長を果たし、世界の経済大国になりました。また、日本は地震や台風や津波などの自然災害も多い国です。しかし、被災した後は、国民が協力して復旧を成し遂げました。

私は、なぜ日本がこのような道を歩んでくる事が出来たのかずっと疑問に思っていました。日本での留学生生活を通じて、日本について様々なことを勉強しながら、気づいたのは次のようなことです。

多くの日本人は仕事をする時、すべての責任は自分にあるという意識で仕事に取り組みます。また、多くの日本人は自分に対して厳しく、他人には思いやりの気持ちで接することはよく知られています。日本は資源が少ないとよく言われましたが、人そのものが豊かな資源であると思います。

このような理由で外国人は日本を留学先として選び、就職先として日本に来たのではないかと考えます。日本

で暮らし、日本人と接してきたのですが、残念ながら日本人は自分の国の良さを当たり前のように思っていて、知らないうちに自分の良さを忘れてしまったのではないかと感じます。外国人が見た日本の良さと、日本人が感じる日本の良さは違うのではないかと疑問を持ちます。

そして、日本に留学する間で、米山ロータリー奨学生としてロータリアンの皆様から様々なことを勉強させていただきました。それをまとめると4つの言葉をまとめることができます。それはたくさんの人と出会ったことで生まれた考え「考え方」、ロータリアンから頂いた「熱意」、自分がこれからすべき「仕事」、自分はどこまでやり遂げる「能力」を持っているかどうかである。それらのことを念頭において行動するように頑張っています。

ご清聴ありがとうございました。

* 今後の例会予定 *

- 12月 2日(水) 第5グループ
ガバナー補佐 遠田 公夫 さん
9日(水) 新会員 指山 立さん
16日(水) 新会員 中島 顕さん
23日(水) 新会員 長野 哲也さん

* 西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定 *

日時/12月5日(土) 14:00~15:00
場所/四ヶ町アーケード内十八親和銀行前
(佐世保市交通遺児支援募金活動)

日時/12月12日(土) 14:00~15:00
場所/四ヶ町アーケード内十八親和銀行前
(歳末助け合い街頭募金活動)

* 長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定 *

未定

* 西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご活用ください。
* RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当：萩原多恵士 カメラ担当：坂根 毅)

クラブ会報・広報委員会

委員長 大久保利博 委員 萩原多恵士・陣内 純英
副委員長 安福 竜介 坂根 毅・浦 義浩